

窯業地域における 文化的景観の保存と活用

主催 佐賀大学肥前セラミック研究センター

近年、文化的景観に関する関心の高まりと共に、文化的景観を観光に活用しようとする動きが各地で見られる。この九州にも独自の窯業文化をもつ地域が点在し、窯業地域の魅力的な文化的景観は新たな観光資源として期待されている。本シンポジウムでは、窯業地域の文化的景観の有識者を招聘して文化的景観の保存と活用に関する話をご紹介頂いたのち、地元の専門家を交えながらパネル・ディスカッションにおいて文化的景観による観光活性化について対話する。

日程：令和2年1月11日（土）

場所：佐賀大学有田キャンパス2階有田プロジェクトルーム（佐賀県西松浦郡有田町大野乙2441-1）

スケジュール：

14:30－14:35 開会挨拶・趣旨説明

14:35－15:15 講演1 「窯元の風景／訪問者の景観：小鹿田と小石原の事例」

講師 山下三平（九州産業大学・教授）

15:15－15:55 講演2 「文化的景観と観光」

講師 大森洋子（久留米工業大学・教授）

15:55－16:05 <休憩>

16:05－16:55 パネル・ディスカッション

パネリスト 山下三平、大森洋子、清水耕一郎（アルセッド建築研究所・佐賀事務所長）

コーディネーター 有馬隆文（佐賀大学・教授）

16:55－17:00 閉会挨拶

